

※=====※

トラック 1

※=====※

★白の女王：

アリス、起きなさいアリス。

こんなところで寝ていては風邪をひいてしまうわ♡

★赤の女王：

アリス、どこに姿を消していた♡

まったく、罪深い奴め♡

★白の女王：

アリス……ああ、わたくし達の愛しい子♡

どうしていなくなったの？

わたくしはともかく、姉様はとてもお冠。

赤の女王は、何時だって怒っているのだから。

★赤の女王：

アリス……私のアリス♡

お前は、私の物だという自覚が足りないようだ♡

悪い子だ。いっそ、法廷の場に立たせてやるべきか♡

刑は確定だが、安心していい。首は刎ねないでやろう。

わくわくでしかない…！
楽しい！！

本当だ、以前のことは忘れろ。

赤の女王も、たまには自分を省みるものだ。

★白の女王：

まあ、姉様ったら珍しいことを

ここの住人達が聞いたら、

皆、チェシャ猫の様に頭がひっくり返ってしまうわ。

ふふ♪

赤の女王も白の女王も…
ちょっと怪しい雰囲気出している…

アリス、ああ……わたくし達の、愛しい子♡

どこに行っていたの？

それに、貴方の身体……ちょっと、変？

★白の女王：

前よりも硬い。まるで、男の子みたい。

女の子だったアリスが、男の子に

ふふ、うふふ、ああッ……男の子のアリス♡

まあ、まあまあッ♡

★赤の女王：

落ち着け。アリスのことだ。

どこぞで、呪い付きのお菓子でも食べたか

それとも薬か、いや、理由は何でもいい。なにせ、ここは不思議の国だ。

ふふ、あはは……いいぞ、女の子のアリスもいいが

むしろ、男の子が良い♡

むしろ、男の子が良い、と・・・？
身の危険を感じる。
アリスくん、逃げて～！！

よし、茶会の準備だッ！

帽子屋を呼ぶか？

★白の女王：

姉様、そんな悠長なことはしてられません♡

幸い、ここはわたくしたちの城

女王がベッドの上で
男の子をおもてなしするということは・・・。🤔

もう、わたくし達だけで構いません♡

今すぐ、ベッドの上のお茶会を、開きましょう♡

アリス、貴方の為に、男の子の貴方をオモテナシするためにッ♡

※=====※

トラック 2

※=====※

★赤の女王：

服を脱いで横に

いや、そのままでもいいな。

合法男の娘？を女王が犯すという。

可愛らしいアリスの服のまま、お前の……お前の男を、見せてみろ♡

恐がらないで良い、前のアリスの時と同じだ。

天井の模様の数でも数えていれば

て、おい！お前ッ

★白の女王：

アリスアリスッ……わたくしの、アリス♡

女王様~~~~~！！
情緒がとち狂ってませんか？！？！？！？

ああ、アリス♡……アリス、アリスアリス♡♡！

赤の女王より白の女王の方が今のところ
やべーやつ感強いぞ。

★赤の女王：

まったく……仕方のない妹だ。

許せ、愚妹はこうなると手が付けられん。

盛りの付いたバンダースナッチのような物だ

頼むが、事切れてくれるな。私の番まで、そのチンポを萎えさせるな。

いいな、命令だ♡

★白の女王：

ああ……ん、ああ♡……あ、アリス♡……わたくしの、可愛いアリス♡

ああ、あむ……れう、れるれう、んう……ああ、ふふ、んふふふ♡

ごめんなさいアリス、でもわたくし、本当にうれしくて♡

やっと、貴方に会えたから

「また」？ベッドで愛し合う・・・
前のアリスは女の子のはず。ということは・・・🙄

また、ベッドで貴方と愛し合えるって想ったら

もう、我慢できないの♡

はあ、ああ……ああ、んう……母性が、疼くッ♡

可愛がって、あげたい♡甘やかしてあげたいッ♡

トロトロに溶かして、一息に飲み干してしまいたい♡

可愛い、わたくし達のアリスッ♡

はあ、あああ……ん……ああ、んふふ♡

前のアリスも可愛かったけど

今の貴方は、もっと、もっと良いわ♡

男の子のアリス、可愛いおちんちんの付いた

もっと、もっと可愛いアリス♡……好き、大好き♡♡

★白の女王：

ああ、ああッ……アリス、アリスのおちんちん♡

入ったぁ♡……お、おおッ♡……わたくしの、おまんこに♡

ああ、んう……くひい♡

ああ、ああ、ああ……んう……ああ、おお、おお♡

おちんちん、アリスのお、おち、おちん……お、おおッ♡♡

お、おお、おおッ♡……ああ、ああ、ああッ♡

い、いいのお……アリスの、良い♡

おお、おお……ああッ……疼くッ♡

子宮も、おっぱいも……全部が疼くッ♡

可愛いアリスとのエッチ……良いの、気持ち良いのッ♡

おお、おお、おおッ♡……ああ、来る、来ちゃうッ

アリス、お願い♡

飲んで欲しいの♡……出る、おっぱいから母乳が出るッ♡

ああ、アリス……さあ、どうぞ♡

召し上がってくださいな♡

わたくしの、おっぱいミルク♡

作法は、要らないわ♡

目一杯甘えて、吸い付けばいいの♡

★白の女王：

アリスは、可愛い♡……とっても可愛い、私の赤ちゃんなの♡

母性を受け止めてくれる、わたくしの、理想の赤ちゃんなの♡

可愛い子、本当に可愛い子♡

姉様と殺し合って、奪い合ってしまうぐらい愛しい子、素敵な子♡

もう手放さ、ないッ♡♡ 姉妹仲が殺伐としていらっしゃる！？

ああ、ああ、あああッ♡……おお、おおおおッ♡

子宮、降りるッ……アリスの、ミルク……飲ませて♡

ママのミルク、飲んでいいから♡

アリス、アリスアリスッ……わたくしの、可愛いアリス♡

アリス、アリスッ……アリスッアリスッアリスッ♡♡

んう……ああ、あああ……アリス♡

出た、アリスのミルク♡

素敵よ、アリスは本当に素敵な子♡

わたくし達の、何物にも代えがたい宝♡

んう……ああ、あああ……ふふ、んふふ♡

ごめんなさいね、アリス♡

貴方と、またまぐわえるなんて

嬉しくて……でも、少し、ほんの少し取り乱してしまったわね♡

お詫び、しなくちゃ♡

★白の女王：

あん……ああ、アリス♡

おっぱい、飲んで♡……ママの、母乳♡

白の女王の、あま〜いミルク♡

飲んで……癒されて頂戴♡

癒されて、興奮して……貴方のミルクをいっぱい増やすの♡

すう、はああ……アリス♡

いい子、いい子よ♡……飲みなさい、もっと飲みなさい♡

美味しいお菓子も、ミルクも、いっぱい振舞ってあげる♡

気持ち良いこと……気持ち良い、こと……ああ、んッ

ああ、すごく……気持ちよくて、いっぱい射精しちゃう様なことッ

甘やかしパート！！！！

全部、施してあげますわ♡

わたくしは、貴方を愛する、母なのだから♡

貴方は、わたくしの赤ちゃん♡

可愛いアリスは、わたくし無しでは生きられない♡

とっても、とっても可愛らしい、大切な赤ちゃん♡

愛してあげる……ずっとずっと、甘く満たして♡

トロリトロリと、溶かして、飲み干して

母と子は、一つに、なるの♡♡

いや、やっぱりちょっと身の危険を感じる……？

★白の女王：

アリス、わたくしの可愛いアリス♡

おまんこ、ぐっちゅん♡

ぐちゅ、ぐちゅん♡

あなたを愛する、ママのおマンコ♡

ぐっちゅ、ぐっちゅ♡……おマンコの中で、精液、どっぴゅん♡♡

んう……ああ、はああ

びゅる、びゅるる……びゅ、っびゅ～♡

お射精、可愛いアリスの……可愛いお射精♡

びゅる、びゅるる……どぴゅどぴゅ

びゅ……びゅ……びゅ♡

いい子、いい子♡アリス、貴方はとってもいい子♡

でも……まだ

まだまだ、頑張ってお射精をして頂戴。私達、姉妹の為に♡

※=====※

トラック 3

※=====※

★赤の女王：

終わったか、なら交代だ

イケボすぎる赤の女王様♡

あん……ん、れる、んう……んあ、れる、れるれえ♡

ん、ん……んう、く……ああ、アリス♡

逃げるな。もう、二度目は無い。私の傍にいろ。

膝の上に乗って、飼い猫の様に、愛らしい声を出せ。

お前は、私の愛玩動物だということを自覚しろ♡

何時でも、手の届く場所にいろ♡

首を撫でさせろ♡

可愛がってやる♡♡

でも言ってることはやばいっす。

アリス……アリス、アリス♡……お前は、私のモノだ♡♡

★白の女王：

ふふ、姉様ったら……よほど機嫌が良いのね♡

★赤の女王：

おい、口が過ぎるぞ。

今度こそ、その首を切り落としてやってもいいのだぞ♪

★白の女王：

あらあら姉様、もう戦争はおしまいよ。

殺し合いはもうたくさん。

なのに、本当におっかない。

姉妹仲が良くなっているなにより・・・？

仲直りしても変わらないのね。

赤の女王は、怒ってる♪何時でも真っ赤に怒ってる♪

★赤の女王：

ふふ、そうだ。怒っていてこそ、赤の女王だ♪

ん、んう……ああ、んう……あ、ああ♡

怒っている、怒って……おマンコの中が、煮えたぎっているッ♡

この胸も、熱で高ぶって、んあ、ああああッ

はは、あはは……何もかもが熱い、熱いのだッ♡

お前を犯して、発散しなければ、なあッ♡♡

ああ、あああ……くッ……ああ、……はああ、あああああああッ！

アリス、アリスッ！……私の、私のアリスッ！

逃がさない、もう二度とッ……私の大切なアリス♡

愛してやる、赤の女王の寵愛を、施してやるぞ♡

だから、舌を、出せ♡……私に媚びろ♡……私を、求めろッ♡

るれえ、れるれう、じゅる、じゅるる

じゅるれるれう、んう♡

★赤の女王：

あう、んう……れるれう、じゅぶ……じゅるるッ

んう……つく……んうう、ああむ……れるれう、じゅるる、くちゅ♡

んああ、はああ……アリスウッ♡

良い反応だ、愛らしいなあ♡

性欲を刺激する泣き顔だ、褒めてやる♡

だがアリス、さっきもそうだったが、くふふ♡

いじめっこ姉様ww

見ない間に、かなりマゾに変わったようだな♡

ふふ、あは、あはははッ……ああ、いいな！

前のアリスもいい、だが今のアリスはもっといいッ！

可愛い顔をしてるくせに、男で、マゾッ♡

いいぞ、より一層、寵愛に値するッ！

アリス、お前は私を満たす最高のペットだ♡

結構アレな性癖様ですわね。

愛してやるぞ♪……褒美も、いっぱいだッ♡♡

良い声で泣かせてやるッ……聞かせろ、お前のマゾ声ッ♡

ああ、んう……ああ、あああ……マゾ、マゾアリスッ♡

泣け、おマンコで敏感チンポをなぶられて……涙を流せッ♡

舐めてやる♡その甘い涙の一滴に至るまでッ

全て、私の物だッ♡♡

★赤の女王：

んう……ああ、あ……つく……ああ、ああッ♡

ん、んう……ああ、はああ、はああ♡……アリスう♡

ああ、アリス♡……アリスのチンポを、私のマンコで

貪り、食らってやるッ……膣の締め付けで

ぐちゃぐちゃに、咀嚼、してッ

きっとアリスくんは喜んでいる、はず……。

精液、敏感チンポで何度も射精したチンポから

無理矢理、無理やり精液を引きずり出してやるッ♡

さぞ、イくときは辛いだろうな♪もどかしいだろうなあ♪

くふふ、だが心配するな♡私は、何も、辛く無い♡

例えお前が苦しんでも、お前の主は喜ぶだけだ♡

所有物として、これほどの冥利は無いだろう♡♡

アリス、アリスッ……私のアリス♡アリスアリスッ♡♡

出せ、私の為に精液を出せ♡

チンポで、情けないマゾ声を叫べ♡

隠すな見せろッ……お前の泣き顔をッ……私に、私に見せろッ♡！

つく……んう……ああ、はああ♡

出した、出したな……そうだ、隠すな♡

見せろ、聞かせろ♡私の可愛いアリス♡

★赤の女王：

ふふ、アリス♡……アリス、アリス♡

どっちの女王もやばいですねえ。
最高ですねえ。

素晴らしい泣き声だったぞ、よがる顔も最高だ♡

私は、今、実に満たされている♡♡いい気分で、怒りが消えてしまった♡

これが欲しかったんだ。お前の、その反応がずっと……欲しかった♡

んう……ああ、駄目だ……来る、来てしまう

私も、私も胸から……でる、でてしまうッ♡

ああ、つく……ああ、ああああッ♡

ああ、勿体ない。

私の、赤の女王の母乳が…

命令だアリス、吸い付け♡

褒美にちょうどいい、これを飲ませてやる♡

私の寵愛だぞ。残さず飲むんだ。愛らしく飲むんだ♡

つく……んう……ああ、ああ♡

アリス♡……アリス♡……ああ、はああ……つく、んう♡

私の母乳を、飲むんだ♡……一滴も、無駄にするな♡

飲め、吸い付け♡

私の乳房に、赤子の様に吸い付くことを、お前だけには許してやる♡

★赤の女王：

お前、だけだ

アリス、お前だけが、寵愛を施すに値する。

だから……もう離れてはくれるな♡

アリスくんと会えてよかったねえ

こうして、お前を撫でられる位置にずっといろ♡

ペットは、常に飼い主の体に寄り添うぐらいでちょうどいい♡

そうすれば……首でも腹でも、チンポでも

お前が気持ち良くなれる場所を、優しく撫でてやるぞ♡

※=====※

トラック 4

※=====※

★白の女王：

あらあら

また、ひどい目に遭ったものね。

★赤の女王：

おい……押すな、おいッ

★白の女王：

姉さま、独り占めは良くありません♪

わたくし達の大事なアリス、なのです♡

★赤の女王：

抜け駆けをしたお前がそれ言うか。はぁ、まったく

私のだ。生意気なお前には渡さないッ

ほら、アリスも私がいいだろ。暖かいだろう♡

喧嘩が勃発する・・・？

★白の女王：

怒りんぼ姉様♡

アリスは、私のムチムチでとっても興奮しているのです♡

★赤の女王：

ふん、聞こえないな♪

★白の女王：

あらあら、姉さまったらお冠、まるで子供です。

★赤の女王：

ああそうだ、そうだと♪

私は気が短い。だから、アリスで気を静めなくてはならんだ♡

アリスは、私のモノだ♡

んあ、れるれう、れる……るう……あつむ……んう、んむむ♡

れる、れるれう……んふふ♡

私の……れる、アリス……あつむ……唾を付けたら、私のモノだ♡♡

★白の女王：

まあ、姉さまったら。ふふ、懐かしい♪

でも姉さま……私のモノに、唾を付けるなんて、ひどいですわ♪

★赤の女王：

ん……んあ、んふふ♪アリスは私のモノだ。

お前には私のお下がりをくれてやる。

だから、認めろ。アリスは、私のだと♡

アリス、アリスアリス♡……私の、アリス♡

ん……ほら、アリス♡……気持ち良いだろう♡

私が、赤の女王が最高だと、教えてやる♡

長めの耳舐めあるよ～！

★白の女王：

ああ、はああッ

良いのよアリス、さあ、出して♡

貴方の精液を出して、いっぱい出して

このまま、噴水みたいに撒き散らして良いの♡

★赤の女王：

駄目だ、駄目だぞ……妹はアリスに甘すぎる♡

もっとだ、もっと我慢すれば気持ちよくなるんだ。マゾだからな♡

アリス、我慢だ……出すな、出すな出すな♡

マゾチンポの射精は、私の許可なしには許さない♡

★白の女王：

姉さまの言葉なんて聞かないで、貴方は漏らして良いの♡

可愛い赤ちゃんらしく、お漏らしをするの♡

だして、精液お漏らし出して……し～、し～♡

★赤の女王：

駄目だ、まだ駄目だ……出すな、出すなッ

お前は私の愛玩動物だぞッ

天使と悪魔の囁き・・・！！
いや、どっちかっていうと
どっちも悪魔？？？

トイレのしつても守れない、馬鹿なペットにはなるな

だから出すな、私が良いと言うまで出すな♡

駄目だぞ、出すな……気持ちよくても、出すなッ……出すな出すなッ♡

★白の女王：

いいのよ、出して良いのよ♡

赤ちゃんみたいに、お漏らしぴゅっぴゅ♡

ぴゅっぴゅ～びゅるる～♡

あなたはどっちに従う??

★赤の女王：

イクな、イクな……出すな出すな、出すなッ♡

甘やかされて、薄い精液を出すな

我慢して、煮詰めて……濃い精液を出せッ

マゾイキだ。マゾイキは、許可してやる♡

無様にマゾイキすることだけは、許してやるぞ♡

マゾイキの話になって・・・

★白の女王：

駄目よ、そんなの駄目……アリス、惑わされちゃダ～メ♡

我慢、我慢よ……情けないマゾになっては、駄目♡

駄目、駄目、マゾイキは駄～目♡

甘えんぼで、お漏らし射精、しようね～♡

★白の女王：

お漏らしぴゅっぴゅ、お漏らしぴゅっぴゅ♡

アリスは赤ちゃん、可愛い赤ちゃん

出しちゃえ、出して良いんだよ♡

お漏らし射精していいの、気持ちよくなって良いの♡

甘やかされて、トロトロお射精♡……ミルクいっぱい出しちゃえ～♡

★赤の女王：

どっち♡どっち♡どっち♡

ドピュドピュ出せッ、無様にマゾイキしろッ！

お前はペットだ、愛玩動物だッ♡

出せ、出せ、私を喜ばせろ♡

お前の愛らしいマゾイキを見せろ♡マゾイキだけを、許してやるッ

マゾイキをしろッ……私の手で、無様にマゾミルクを出せ、出せッ

★白の女王：

はあ、はあ、はあ……すう、ふうう

ね、ねえ、今のってどっちかしら？

★赤の女王：

私の命令でアリスは射精した……と、言いたいところだが

まあ、あれだ……ふふ、んふふ

はは、あはは……ああ、いい気分だ。

★白の女王：

ね、姉さま……っふ、ふふ……ああ、そうね、そうよね。

楽しい、楽しいわ……二人で、アリスを可愛がるのは

とっても、楽しいことよ♡

勝ち負け、どうでもよくなっちゃった。

……ねえ、お姉さま。わたくし、もっと、もっとね

楽しい、運営も
とっても楽しい♡

★赤の女王：

わかっている、考えていることは同じだ。

仲直りをしよう、妹よ♡

アリスは、私達の大切なモノ、だからな♡

※=====※

トラック 5

※=====※

★白の女王：

アリス♡ほら、吸って頂戴。

大きくて長いから、簡単にお口に届くわ♡

いっぱい射精できるように、栄養をあげる♡

母乳を飲んで♡

これは、貴方のモノよ。私達女王のおっぱいから出るミルクの

その一滴に至るまで、全て……貴方だけのモノ♡

吸って、さあ吸って♡……おっぱいを、ちゅばちゅば吸って♡

母乳を、ゴクゴク飲んで♡……飲んで、興奮して欲しいの。

いっぱい姉さまの子宮に、孕ませる精液を、注いであげて欲しいから♡

★赤の女王：

赤ちゃんでちゅねえ。

あ、んふふ……まるで赤子だ♡

確かに、アイツの言う通り、お前は赤ちゃんだ♡

可愛いぞ、悪くない♡♡

ああ、しかし……んう……こっちは、まったく可愛いものではないな。

ああ、んう……ああ、あああ、ああああッ♡

んう、ああ、あああッ……ああ、おお、おおおおッ♡

ああ、可愛い顔をして……おお、おチンポ……大きく、硬くッ

ああ、あああ……私の中を、ゴリゴリ削ってッ……ああ、良いッ♡

これ、良い……アリスのチンポお……おお、おおおお、おおおおッ♡

ああ、あああ、あ、つく……んう、お、おおお、おおおおほおおッ♡

かわいいくせに持っているものは凶悪♡

★白の女王：

アリス、イキなさいッ♡精液を出すの♡出してあげて♡

精液、子宮にいっぱい、注ぎ入れてあげて♡

貴方の、濃い、とっても濃いミルク♡♡

アリスの、可愛い男の子ミルクを

びゅるる、どびゅどびゅって……出すのッ

騎乗位で犯されて、おっぱいで甘やかされて

二つの刺激でぐちゃぐちゃにされてなさい♡

心を乱された貴方の、可愛いアクメ♡

見せて、わたくしに見せて♡

貴方のとっても可愛い、マゾな顔、わたくしにも見せて♡

わたくし達の、マゾ可愛いアリス♡♡

見せて、見せて……さあ、出すの、出なさいッ

びゅる、びゅるるッ……びゅるるるるッ……びゅっびゅ～～♡♡

★赤の女王：

ああ、あああ……んう……ああ、はああ、ああ……あああ♡

ん……んふふ……ああ、熱いな♡

アリス、お前の精液は……熱くて、気持ちが良い♡

良い、気分だ♡……ん、んうッ♡

良いねえ良いねえ♡

★白の女王：

ふふ……姉様ったら、お胸から母乳が噴き出ていますわ♡

アリスのせい、アリスのおちんちんで、おマンコがイったせい♡

ああ、んう……わたくしも……欲しい♡

アリス、まだ、まだできますわよね♡

★赤の女王：

絞られる……！！

出来ないと言っても、犯すのだろう。お前は♪

さあ、出したなら交代だ。私も、おっぱいが疼いて仕方ないッ

アリスに、私に種付けをしたご褒美を、上げないとなあ♡

母乳、を飲ませてやるから……口を開けろッ、舌を出せッ

★白の女王：

んう……ああ、あああ♡……アリス、アリスのおちんちん♡

すごい、まだ、まだ硬いの♡……ああ、んう♡♡

★赤の女王：

アリス、私のアリス

さあ、飲むんだ♡……許してやる、胸に口を付けろ♡

ん……ああ、いい子だ……飲め、私の母乳を、好きなだけ飲めッ♡

ああ、んう……あ、あああ……アリス♡

母乳が出てしまう、お前に施したくて……無限に溢れてしまう♡

私は、いい気分だ……お前の内側まで私の色で染められる♡

母乳を飲ませるの、悪くない♡

2人の母乳を味わって～

可愛いアリス、お前が私の乳房に吸い付く様は愛らしいな♡

ふふ……甘えて、責められて……チンポを硬くする変態。

いいぞ、変態で良い♡

お前の全てを肯定する。アリス、お前の全てを愛してやる。

甘える姿も、情けなく泣く姿も、全て等しく……私のご馳走だ♡

美味しく、食べてやる♡飲み干してやる♡……アリス、私のアリスッ♡

全肯定♡よかったね♡

★白の女王：

ああ、んう……ああ、アリス……もっと、もっとして欲しいのね♡

ふふ……姉様の母乳で、おちんちん、すごく元気♡

張りつめているわ♡

出したがってること、おマンコに、伝わってくるッ

濃い精液、出して頂戴♡

わたくしの中にも、いっぱい注いでッ♡

火傷するぐらい濃い精液で

貴方の子を、孕んでしまいたい♡

★赤の女王：

ああ、んう、んっふふ♡

私の母乳を、飲め♡

母乳を飲んで、飲んでッ

キンタマの中を、もっと煮詰めろッ♡

濃い精液を出せ、中に出せッ♡

お前の子種は、実に良い♪

孕みやすい

元気な精子が沢山だ♡

孕ませてくれる、良い精液を出すんだ……その子宮に♡

私のたった一人の大切な妹の子宮に♡

アリス、お前の精液で、種付けをしてやれ。

孕ませてやれ♡♡

出せ、出せ出せッ♡

おマンコに出せッ

可愛い可愛いアリスの精液、どぴゅどぴゅ出せ出せ出せッ！

★白の女王：

い、いいい、おお、おおおっほおおおッ♡

あ、あああ、ああアリスううッ♡……お、おおおッ♡

アリスのおッ♡……濃い、熱い、熱いのいっぱい来た♡♡

お、おお……お、おお……あ、つくう……んうううッ♡♡

たくさん出たねえ♡

★赤の女王：

ふふ、んふふ……ああ、いい子だ♡

出したな、精液いっぱい出して……偉いぞ、見事だアリス♡

私たち2人とも……無事、孕んでしまったな♡

ああ、んふふ……この腹が、ボテボテに膨らむのが楽しみだ♡

★白の女王：

ああ……アリス……アリス♡

すごく、熱いの。何もかもが、熱い♡

お願い、高ぶって、すごく辛いから……吸って、頂戴♡

★赤の女王：

おい、私を押しつけるな、生意気な妹め♪

ほら、もっとそっちに寄れ♡

どうせ吸わせるなら、同時だ♡

私のKカップ爆乳と、お前のLカップある長乳

私達のデカパイと、母乳、そして可愛いアリスで

美味しいサンドイッチを作ればいい♡

同時に〜〜〜！！！！
ばいばい！！！！！！

★白の女王：

ああ、んう……ああ、はああ♡

アリス……わたくし達の、可愛いアリス♡

★赤の女王：

ん、んふふ……ああ、あん、んふふ♡

アリス、私達のモノ……愛しい子♡

溶けろ～とけろ、とけろとけろとけろとろけろ